

令和元年度第1回福岡県医療審議会医療計画部会 議事概要

1 会議の開催日時及び場所

日時：令和元年7月23日（火）14時30分～16時00分

場所：県庁10階北棟 行政特9会議室

2 出席委員

別紙委員名簿のとおり（出席者：出席委員15名、欠席0名）

3 議事概要

（1）福岡県医療計画の変更について

以下の配布資料に基づき事務局から説明を行った。委員から次のとおり提言案について発言があった。

- ・「外来の機能が不足する地域に対し、地域医療支援病院や特定機能病院からの医師派遣の仕組みを構築すること」
- ・「在宅医療、救急医療、公衆衛生業務等の地域で不足している機能を担うことを求める場合の新規開業者の定義を明確にすること」
- ・「外来医療に係る情報を既存の医療機関、金融機関及び経営コンサルタントに周知すること」
- ・「九州厚生局や保健所に依頼をし、開業をする前に医療指導課に相談がされるような仕組みを構築すること」
- ・「外来医療に係る協議の場として調整会議の下部組織の設置を検討すること」
- ・「厚生労働省から提供されるデータ以外にも独自調査などを行い、その分析した結果を提供していくこと」
- ・「在宅医療に係る部分については、既に高齢者地域包括ケア推進課が持っているデータをもう少し踏み込んで分析し、可視化していくこと」
- ・「医療機器について、医療情報ネットの情報を活用してマッピングするなどの検討を行うこと」

また、委員から地域における医療ニーズや過不足についてのデータを示していただきたいとの意見が出された。さらに、委員から現在国から示されているデータ以外に示されるものはないか、現状示されているデータに基づいて計画を策定していくのかとの質問が出された。事務局から基本的には現在示されているデータ以外に示されるものはなく、現状示されているデータを活用して策定していくことになると回答を行った。加えて、委員から外来医療計画の新規開業者に対する情報提供や求めていく事項などは策定までに決定していくのか、策定後に決定していくのか教えていただきたいとの質問が出された。事務局から時間的な問題もあり、それぞれの状況に応じて決定していくと回答を行った。また、委員から外来医療計画については対象区域が二次医療圏よりも狭いと思われるが、市区町村別のようなデータはあるのか、他の都道府県の進捗具合はどうなっているのかとの質問が出された。事務局から国から提供されているデータは本日お示ししているものぐらいしかないため、あとは独自の調査等でデータを作成していく以外はなく、他の都道府県の情報は県で把握はしていないと回答を行った。なお、委員から他県と比べ、福岡県の取組は進んでいる方だと

思われるとの発言があった。最後に、委員から実績や実態を反映していないデータが多いため、反映されていない部分まで考えていく必要があるとの意見が出された。

- 資料 1 諮問書（写し）
- 資料 2 医療計画策定スケジュール
- 資料 3 福岡県医師確保計画について
- 資料 4 福岡県外来医療計画について
- 参考資料 1 医療法及び医師法の一部を改正する法律の施行について
- 参考資料 2 医師確保計画策定ガイドライン
- 参考資料 3 外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン

## （２）その他

事務局及び委員から特段の意見等は出なかった。

以上